

●区画図

8	済	済	済	倉庫
7	済	済	済	
6	済	22	済	38 済
5	12	21	済	済 済
4	済	20	済	36 済
3	済	19	済	35 済
2	15	済	済	34 済
1	済	済	済	済 済

上下水道局庁舎 下水ポンプ場

●分譲価格

区画番号	面積 (㎡)	価格 (円)
1	257.88	18,542,603
2	254.58	17,963,164
3	250.39	17,835,780
4	250.69	17,688,686
5	246.07	17,362,699
6	250.23	17,824,383
7	251.39	17,738,078
8	246.89	17,752,378
12	246.23	16,546,656
15	254.57	17,107,104
19	250.47	16,831,584
20	252.80	16,818,278
21	248.67	16,543,517
22	250.65	16,843,680
34	209.41	13,790,904
35	210.76	13,879,810
36	212.61	14,001,644
38	216.43	13,962,332



上下水道局前の晴海住宅地は、60坪台から70坪台のゆりの区画。お買い物も徒歩圏内のうれしさ。

このアンケートは、わがまちプラン（第五次大竹市総合計画）のめざす「大竹市に住んでよかった」と思えるようなまちづくりの役立てるため、政策評価として実施しました。今回は、モニター用アンケートの回答結果について報告します。

大竹市民の幸せ感に関するアンケート結果

発表 (No.2)

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

このアンケートは、わがまちプラン（第五次大竹市総合計画）のめざす「大竹市に住んでよかった」と思えるようなまちづくりの役立てるため、政策評価として実施しました。今回は、モニター用アンケートの回答結果について報告します。

モニター用アンケート結果

調査対象者（177人）

過去のアンケート回答者の中でモニターに応募いただいた方

有効回答数（回収率）

131件（74.0%）

調査方法

調査は、全4問のアンケート形式。モニターの方には、前年度と比較して現状がどうかあるか、問に対して「そう思う」「少し思う」「どちらでもない」「あまり思わない」「そう思わない」の5つの選択肢の中から回答していただきました。

晴海1 ショッピング・医療機関もますます充実のまち。

申し込み資格

- 次の要件を備えている方
- 市内在住の方、または勤務の方、もしくは居住しようとする方
- 自ら居住する住宅を建設するため宅地を必要とする方
- 分譲代金を指定の期日までに納入できる方

生活便利タウン 晴海 新価格で分譲

問い合わせ 監理課 ☎2161



わが家の晴海移住計画



(表1) モニター用アンケート回答分 ※一般分は広報おたけ12月号25ページに掲載。

項目	設問	H25		H24	
		肯定的回答の割合 (%)	左の順位	肯定的回答の割合 (%)	左の順位
生活基盤が整ったまち	地域産業が盛んでまちに元気があると思う	31.3	15	38.8	15
	目的地までの移動がしやすいまちだと思う	55.7	5	55.0	5
	道路、公園、上下水道、水路などの基盤整備が整っていて暮らしやすい	66.4	6	71.3	6
安全なまち	災害、犯罪、事故などが少ない安全なまちだと思う	78.6	3	77.6	2
	消防団や自主防災組織等の活動が活発で、地域住民の防災意識、危機管理意識は高いと思う	53.4	14	52.6	14
	自主防災組織の活動、救命講習、交通安全運動などに参加したいと思う	63.4	10	57.6	12
安心できるまち	困った時などには、地域に暮らす人同士での助け合いができるつながりがあるので安心だと思う	62.6	11	63.8	8
	生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加したりするなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている	83.2	1	72.5	5
	地域福祉に関するボランティア活動等に参加してみたいと思う	61.1	12	61.3	10
心にとりを感じるまち	やりたいことや夢中になれることがあり、生活が充実している	64.9	8	65.0	7
	地元の歴史、伝統文化、地域行事に市民として誇りや愛着を感じている	65.6	7	60.0	11
大竹を愛する人づくり	環境美化の取り組みが進んでおり、まちがきれいで気持ちがいい	64.1	9	61.3	9
	大竹のよいところを知っている	74.8	4	73.8	4
	市外の人々に大竹の悪口を言われたら腹が立つ	74.0	5	77.5	3
あなたの暮らす地域が好きだ		83.2	1	85.0	1
問1 全体		65.5		64.9	
問2 市民自治	あなたの暮らす地域のことに普段から興味をもっている	80.9		81.3	
	自分でもできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみよう	82.4		78.8	

※ 肯定的な回答の割合：「そう思う」「少し思う」「どちらでもない」「あまり思わない」「そう思わない」の5つの選択肢のうち、「そう思う」「少し思う」を選択した方の割合。

分析概要 (表1参照)
各項目・各設問で肯定的な回答（「そう思う」「少し思う」）の割合を算出。その結果から、市民の幸せ感やわがまちプランに定める市民自治の精神が、昨年と比較して、どのような方向に広がっているかを測定しました。問1全体では6割以上、市民自治の理念について伺った問2全体では

8割以上の方が肯定的な回答をしており、全体的には前年度と同様の傾向となっています。モニターの方は、自分たちが暮らす地域に誇りを持ち、郷土を大切にしたいという思いが深く、地域のために行動を起こすことにも意欲があることが見受けられます。設問ごとに見ると、「生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加したりするなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている。」「地元の歴史、伝統文化、地域

行事に市民として誇りや愛着を感じている」「自主防災組織の活動、救命講習、交通安全運動などに参加したいと思う」で肯定的な回答が5ポイント以上伸びています。一方で、「地域産業が盛んでまちに元気があると思う」の肯定的な回答は、31.3%と最も低く、一般用のアンケートでも27.7%と同様の結果でした。この設問は、景気に左右される要素が強く、まだまだ景気の回復が実感できていないと思われる。

岩国大竹道路早期完成を要望

問い合わせ 監理課 ☎2161



岩国市役所で署名の束を受け取り、皆さんの思いの重みを実感。

11月27日、大竹市、岩国市、和木町の商工会議所や自治会などで構成される「岩国大竹道路早期完成を推進する会」から「岩国大竹道路建設促進期成同盟会」に、要望書と署名簿が岩国市役所で、各首長に手渡されました。2市1町で集められた署名は、6万7840人分にも上り、その内、大竹市分の署名は、1万4924人でした。

この地元の声を受けて12月17日、市長は国土交通省を訪問し、岩国大竹道路の一刻も早い時期の完成を訴えました。平成25年11月末の大竹市側の進捗状況は、買収面積で約52%となっています。